

二之江中学校応援団実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

二之江中学校長 佐藤 浩
 コーディネーター 桐井 義則

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
健全育成	あいさつ運動 セーフティー教室参加 生活標語表彰・生徒顕彰活動 道徳授業知己公開講座講師招聘 生活リズム向上運動講師招聘 薬物乱用防止教室 夏休みパトロール	○校門に立ち、生徒の様子を観察する。 ○協議会へ積極的参加 ○各学期における標語募集と表彰と全国大会等顕彰活動 ○道徳授業地区公開講座における講師招聘 ○生活リズム向上運動促進に向けた講師の招聘 ○薬物乱用防止に向けた後援会の開催や参加 ○夏休み期間夜のパトロール実施
学習進路指導	チャレンジザドリーム事業所協力 ゲストティーチャー 平和教育 漢検・数検・英検ボランティア	○職場体験の事業所協力と斡旋活動 ○地域の方から体験談を基に生き方指導をしてもらう ○被ばく体験談をしてもらう ○漢検・数検・英検の受付および試験監督
学校運営	各行事への参加と手伝い 図書ボランティア	○入学式・卒業式・運動会・合唱コンクール・学校公開等における受付の手伝いや積極的な参加 ○図書室の整備、司書教諭との連携
地域活動	二之江中フェスタ協力 ボランティア活動の啓発	○フリーマーケット、出店等による支援と協力 ○様々な地域行事を斡旋してもらう。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

生徒への健全育成活動として朝の挨拶運動への参加、挨拶、学習、他を思いやる等に関する生活標語募集と表彰、PTA、地域、おやじの会を中心とした夏のパトロールなどは生徒の規範意識の向上や地域の安心、安全の啓発に大いに役立った。特に全国大会顕彰活動は生徒の励みとなるだけでなく、生徒の活動を地域に知らせることができた。

学習進路面では生徒のチャレンジザドリームでの多種多様な体験活動が保障され、ゲストティーチャーの講話や体験談は生徒の生き方指導にとっても効果的であった。また、本年度より漢検・数検・英検の受付及び監督のお手伝いをいただき、大幅に受検者が増え、学習意欲向上に寄与してくれた。

学校運営面では応援団の協力により様々な講師の方々を紹介、招聘していただき保護者・地域の多くの方々に来校していただいた。そのため学校や生徒の様子を見ていただき理解を得ることができた。毎週水曜日の図書ボランティアに来校してもらい、図書室の整備をお願いした。昨年度とは見違えるほど環境が整備され来室数も増えている。今後は蔵書に関する指導もしていただければと考えている。

地域活動におけるフェスタなどの取り組みではPTA、二之江中を愛し育てる会、三江会を中心とした絶大なる支援があり、応援団と教員、生徒との直接的な絆が深まり、参加者、協力者ともに満足できる行事となり、大きな成果をあげることができた。

<課題>

二之江中には二之江中を愛し育てる会、PTAのOBを中心とした三江会の絶大なる支援と協力が本校の学校応援団の基盤となっている。学校応援団の活動状況や生徒の反応などを保護者・地域の方々に知らせ、学校応援団についての理解を深めていただくと共に、応援団の方々がより強くやりがいを感じていただけるようにすることが課題である。

5 コーディネーターより

今年度コーディネーターを任され、二之江中を愛し育てる会及びOB会である三江会の会長も兼務しております。あらゆる活動を通して保護者、おやじの会、地域の方々のパイプ役として頑張ってきました。個人的にも様々な教育活動に参加させていただき、生徒・保護者や地域の方々の学校に対する思いを感じ取ることができました。やはり、学校は学校、保護者、地域の三位一体の姿勢が学校を変える、子供たちを成長させていくことにつながるのだと痛感しています。運動会をはじめ、様々な学校行事や取り組みに多くの方々に協力していただいているとの報告を受け嬉しく思います。今後はより一層のPTAや各団体との更なる交流が課題かと考えています。

6 学校長より

学校応援団活動以前より、二之江中には二之江中を愛し育てる会、ご卒業されたPTAのOB会である三江会という絶大な応援団が存在していました。現在もなお組織がしっかりと機能し、学校の教育活動に様々な形でご支援、ご協力、ご理解を得ているところです。そして昨年度より学校応援団としての中心的な役割を担っていただいています。組織を維持させ成長させていくことは本当に大変なご苦労があると思います。学校としてもその苦勞に報いるためにも全教職員が一丸となってよりよい学校づくりに邁進していきたいと考えています。今後も各団体の特徴を生かした活動を続けていただき、コーディネーターを中心に学校・家庭・地域の更なる結びつきが強くなるよう願っています。